

『夏休み・親子体験ゲートボール教室』に親子14名が参加

上長与地区ゲートボール会

上長与地区ゲートボール会とは

私達は洗切小校区住人のゲートボール愛好家の集まりです。会員数40名。月例会を開き親睦と競技を楽しんでおります。会員は68歳から93歳で平均は78歳、男20名、女20名です。

平成26年からローカルルールを追加制定しました。歳を取ると耳が聞こえづらくなる、眼が見えづらくなる、平行感覚が衰えてくるなど身体機能が衰えてきます。いつまでも元気でゲートボールを楽しんでもらう高齢者優遇目的です。最大の難関は第1ゲート通過でした。ゲート通過で何回もつまずくと面白くなくなり、仲間に迷惑かけるからと辞めていく人がいました。対策として、85歳以上の方はスタート距離を3 m にし、通過できなかつたら更に1 m ずつ短縮する。他球への触球違反、10秒ルールは悪意のない限り大目にみようというような内容です。

また、平成28年度から会の名称を変更して上長与地区ゲートボール会としました。それまでは上長与地区老人クラブゲートボール会でした。

これら二つの変革は、歳を取っても元気である限りいつまでも楽しんでもらいたい、もっと若い人達にも入会して仲間になってもらいたいという強い想いでした。GB=老人のイメージ打破を目指して自分たちにできる事を考えてみました。

教室の内容 応募者 14 名・応援会員 18 名

時間	項目	内容	担当
9:15~	受付	名簿チェックと飲料ボトル渡し	平野・村田
9:30~	開会式	挨拶 本日の注意事項など 準備体操	会長 : 平田 章 事務局 : 葉山 裕彦 競技委員長 : 酒匂
9:45~	ゲートボールとは	どんな競技か、ゲームの進行と勝ち負けの決め方など	葉山
10:00~	ボールを打ってみよう	① 第2、第4ライン内 10 m に対峙してフリー打撃 ② 第2、第4ライン内 10 m に対峙してスパーク打撃	参加者 1人1人に会員が付き添い指導する
10:20~	缶倒しでジュースをゲット	2組並列で1. 5 m 先のジュース缶タッチでゲット。順繰りに何度もトライ。各組5本	打撃側、缶側に各組4名が付き添い指導する
10:45~	ゲートゴルフ競技	上がりまでの打数が少ない人が勝ち	山口 酒匂
11:20~	表彰式	景品の授与 参加者、応援者への感謝の言葉	平田会長 松尾副会長
11:30		閉会	

賞品・参加賞など約 12,000 円の経費

項目	内容
優勝	ペンケース
準優勝	色鉛筆 12 色セット
第 3 位	クレヨン 12 色セット
参加賞	子供と一部親にはクッキー箱
	争奪戦の結果、親 3 名にはメロン・西瓜を
	会員にはノンアル・ビール缶、女性には炭酸飲料など

参加者の反応と感想

今回開催場所が長与ダム脇の琴寿コートでしたので、厳しい暑さの中でしたが、親子 14 名全員が楽しんでくれました。プログラムの“ボールを打ってみよう”ではスティックも持ち方や構え方で、皆さん最初は苦労していましたが球を打つ快感をつかんだ？人もいたようです。

“缶倒してジュースをゲット”は最も盛り上がった内容でした。ゲットした缶の泥落としに水道の蛇口へ駆け込んでいました。“ゲートゴルフ競技”では優勝・準優勝とも 2 年生男子で 3 位が 6 年生女子でした。表彰式を終えて解散の時ある子どもから『次もやりたい！次はいつですか？』と尋ねられました。嬉しい限りでした。

次回への課題

低学年の子供にとってはスティックが長過ぎた。子供用のスティックがないだろうか？
カメラが酷暑でダウン、途中の写真が撮れなかった。ビデオカメラと専任カメラ・マンを。

会式直後の集合写真

